千葉市少年自然の家プログラム クラフト

木のうちわ

プログラムの概要・ねらい

木の板でうちわを作る。作業はとても簡単なので、 幼い子でも実施可能。スキマ時間を使っての活動に も最適。自然の家での思い出の一品としておすすめ。 自分だけのオリジナル作品を作ることで、創意工 夫する楽しさを体験することができる。

場所	学校・団体: クラフト室 家族:サー ター前		,		翼の高い教育を みんなに 住み続けられる まちづくりを	7 エネルギーをみんなに もしてクリーンに ープーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	
時間	時間 30 分~1 時間			Ü	H 4_	6 ~	
値段	料金表参照			ŕ		<u> </u>	
季節	年間	人数	各	S部屋 座席 48			
進備物							

牛1佣物

【利 用 者】ポスカなどのペン (板に書けるペン)、 筆記用具、新聞紙、ぞうきん、救急用品 【自然の家】材料(木のうちわ、(丸型・月形))、焼印、 木工用ボンド、重し(カッター板等)

①進備

学校・団体:材料とクラフト室倉庫の鍵をサービスセンター受付で受け取る。※材料数を確認する。

テーブルに新聞紙を敷き、汚れないように準備をする。

家族:材料をサービスセンター受付にて購入し、備品を借りる。新聞紙を机に敷く。

②実施の流れ

【時間】

0:00 説明、材料の配布、道具の準備

0:10 月型の木の板にボンドを塗る。(写真①)

※机の上に新聞紙を敷く。

※指でボンドをしっかり伸ばす。

※木材は薄く、とても割れやすいので扱いに注意する。

ボンドを塗った月型の板を丸型の板に貼り付ける。(写真②)

※指穴に合わせて貼り付ける。 ※ボンドの水分で木が反ることがある。

重し(カッター板等)を乗せ、接着させながらうちわを平坦にする。

10~15分程度そのまま放置する。(写真③)

0:30 木のうちわにペンやポスカで装飾する。(写真4)

希望者はしおりに少年自然の家の焼印を押す。

※焼き印の取り扱いに注意し、やけどに気を付ける。

※焼き印は温まるまでに15分かかるので、

事前にスイッチを入れておく。

完成

片付け











③後片付け

学校・団体:ぞうきんと備え付けの掃除用具を使い、掃除をする。(掃除の仕方についてはクラフト室の掲示参照) ※机と床の水拭きを必ず行う。

工具、部屋等の破損があった場合は、サービスセンター受付へ連絡する。

クラフト室倉庫の鍵、余った材料はサービスセンター受付へ返却する。

家族:机の上をきれいにし、借りた備品をサービスセンター受付に返却する。